

議員出前講座 児童感想



《日出小学校》
平成26年1月17日(金)

派遣議員：小野弘利 議員、三浦正臣 議員

・社会でも政治のことは勉強していました。けど、大分県でしている政治はのっていませんでした。むずかしい内容もあったけど、クイズとかもとちゅうにしてくれたので「政治ってむずかしそう。」って思ってたけど楽しく私たちの住む大分の政治のことを少しだけ知れて良かったです。



・とても分かりやすい説明で、政治についてよくしれたし、興味もちました。議員にはならなくても、大人になったら進んで選挙に参加したいです。

・女性の議員さんが3人しかいなくて少ないなあと感じたので、増えていったらいいなと思いました。

・限られた予算の中で、とくに教育にお金をかけてくれていることを知って、とてもうれしく思いました。

・「議員達はあくまで県民の思いや考えをかなえるために代表して活動しているのであって、権力を持っているわけでも、とてもえらい身分なのでもないということを、しっかり理解すべきだ。」という言葉が印象的でした。



・大分県内で44名の議員が大分県の発展につとめていることを初めて知りました。また、県議会の仕事でいろいろなことを行っているのも興味深いです。テレビニュースなどで政治について出たら、話にあったことを思い出して考えてみたいと思います。



・一番ビックリしたのは、「県のきまりは『条例』という」ということです。県のきまりと国のきまりは、どちらも同じよび方と書いていました。それを聞いて大分県の条例を知りたくなりました。

・私はとても社会が好きなので議員さんがいらっしゃるのをとても楽しみにしていました。教科書では分からないことを直接聞けて、とても勉強になりました。

・今後ニュースで、たくさん問題がでたとき、しっかりと見て、全国や大分県のことを知っていきたいです。

・他県に勉強をしにいっていることや、県議会の仕事、閉会中の活動など、議員さんに聞くことができよかったなあと思いました。

